

きいて・めもして・こたえよう

かんしゃ かい しんこうかくにん  
感謝の会の 進行確認

なまえ  
名前

きこめあて かい しんこうじゅん じぶん やくわり  
聞くめあて 会の「進行順」と、「自分の役割」を、分けてメモしましょう。

ことば しんこうじゅん じぶん やくわり ちゅうい  
おとさない言葉：進行順・自分の役割・注意

ほうそう  
放送が終わったら、  
ひらいて  
開いて問題に答えましょう。

かんしゃ かい  
(1) 感謝の会は、  
なが  
いくつの流れで進みますか。

しんこうじゅん  
(2) 進行順で、「六年生の入場」の次に来るものはどれですか。○をつけましょう。  
かくがくねん だ もの  
各学年の出し物

かい  
イ はじめの言葉  
お  
ウ 終わりの言葉

ろくねんせい  
(3) 「六年生の入場のあんない」を担当するのは、どれですか。

あつちゅう  
(4) 当日の注意として、正しいものはどれですか。○をつけましょう。

だ もの  
ア 出し物の入れかえをすばやく行い、そででじゅんびして待つ

い  
イ 入れかえはゆっくりでよい

じゅんぴ じぶん ばん き  
ウ じゅんぴは自分の番が来てから始める

ろくねんせい  
(5) 六年生に感謝が伝わる会にするために、どんな工夫をしたいと思いますか。理由も書きましょう。

### すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

### 放送文

これから、六年生に、感謝を、伝える、「感謝の、会」の、進行を、確認します。進行順と、それぞれの、役割を、しっかり、聞き取って、ください。わたしたちは、五年生の、実行委員です。

まず、進行順です。会は、六つの、流れで、進みます。一つ、はじめの、言葉。二つ、六年生の、入場。三つ、各学年の、出し物。四つ、プレゼントわたし。五つ、六年生からの、言葉。六つ、終わりの、言葉。この、順を、頭に、入れて、ください。

つぎに、役割の、分担です。はじめと、終わりの、言葉は、わたしと、青木さん。六年生の、入場の、あんないは、森さん。プレゼントわたしの、進行は、山田さんが、担当します。自分の、出番を、まちがえない、ように、しましょう。

当日の、注意も、あります。出し物の、入れかえは、すばやく、行って、ください。次の、学年が、すぐに、出られるよう、ぶたいの、そでで、じゅんびを、して、待ちます。進行が、おけると、六年生の、話す、時間が、へって、しまいます。

この、会の、主役は、六年生です。お世話に、なった、感謝が、しっかり、伝わる、会に、しましょう。自分の、役割を、覚え、心を、こめて、動きましょう。

### メモのれい

感謝の会・進行確認（進行順・自分の役割）

進行順（6つ）：①はじめの言葉②六年生入場③各学年の出し物④プレゼントわたし⑤六年生の言葉⑥終わりの言葉

役割：はじめ・終わりの言葉＝わたし・青木／入場あんない＝森／プレゼント進行＝山田

注意：出し物の入れかえはすばやく・そででじゅんびして待つ（おけると六年生の時間がへる）

### こたえと かいせつ

#### （1）六つ

「会は、六つの、流れで、進みます」と言っていました。

#### （2）ア（各学年の出し物）

進行順は、はじめの言葉→六年生入場→各学年の出し物→プレゼント→六年生の言葉→終わりの言葉です。

#### （3）森さん

「六年生の、入場の、あんないは、森さん」と分担が決まりました。

#### （4）ア（出し物の入れかえをすばやく行い、そででじゅんびして待つ）

「入れかえは、すばやく」「そでで、じゅんびを、して、待ちます」と注意しました。

（5）（例）出し物の合間に、六年生との思い出をしょうかいしたい。感謝の気持ちがより伝わると思うからだ。

工夫と理由が書けていれば正解です。放送の内容を生かしていただければ幸いです。